



2022年2月28日

各位

会社名 株式会社山口フィナンシャルグループ
代表者 代表取締役社長グループCEO 椋梨 敬介
(コード番号 8418 東証第一部)
問合せ先 総合企画部長 坂本 亮一
(電話番号 083-223-5511)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、現在策定中の次期中期経営計画を見据え、「有価証券ポートフォリオの再構築」、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けたお客様に対する抜本的な事業再生の推進」等を目的として、これらに伴う損失を計上する見込みとなったことから、本日開催の取締役会において、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期の業績予想を下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、2022年3月期の期末配当予想（期末配当1株当たり14円、年間配当1株当たり28円）につきましては、変更ございません。

記

1. 業績予想の修正

2022年3月期（連結）業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	38,000百万円	26,000百万円	106円30銭
今回修正予想（B）	△7,500百万円	△13,500百万円	△55円19銭
増減額（B－A）	△45,500百万円	△39,500百万円	—
増減率	—	—	—
（参考）前期実績	36,965百万円	24,957百万円	99円63銭

なお、業績予想修正後においても、2022年3月末の総自己資本比率は、現中期経営計画の目標である12%を超過する見込みです。

2. 修正の理由

（1）有価証券ポートフォリオの再構築

昨今の地政学的リスクの高まりや世界的なインフレによる金融政策の正常化が加速することを踏まえ、含み損をかかえる外国債券・株式投信を中心に圧縮し、有価証券ポートフォリオを再構築いたします。次期中期経営計画においては、有価証券運用における安定的な収益構造への転換を進めてまいります。

(2022年1月～3月の有価証券売却損(△)計上額：250億円程度)

うち外国債券：2022年1月～3月の売却予定金額2,500億円程度 実現損失(△)150億円程度

うち株式投信：2022年1月～3月の売却予定金額1,000億円程度 実現損失(△)80億円程度

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けたお客様に対する抜本的な事業再生の推進

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による与信費用への影響は、足許では積極的な資金支援等により低水準に抑えられておりますが、今後は過剰債務や資源・エネルギー価格の高騰等により、取引先であるお客様が重大な影響を受けることも予想されます。

このような影響を受ける可能性のあるお客様に対して、当社グループは、地域経済への影響も考慮し、追加的な引当を行います。あわせて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により不確実性が高まっている業種に対して予防的な引当（グループ引当）を行います。

今回の追加的・予防的な引当を行うことにより、グループ内にコンサル・ファンド機能・サービサーを有する当社の強みを最大限活用し、次期中期経営計画において、より円滑かつ迅速な抜本的な事業再生を強力に推進してまいります。

(2022年1月～3月の貸倒引当金(△)計上額：180億円程度)

なお、今回の一定金額以上の追加的な引当にかかる繰延税金資産は計上せず、また、これまで計上していた繰延税金資産についても一部取り崩しを実施いたします。本件による影響額として、法人税等(△)約60億円を見込んでおります。

(3) 株式会社保険ひろばに係るのれん等の減損処理

長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、依然として将来の不確実性が高いままとなっている現状を踏まえ、保険ひろば株式の取得時に超過収益力として算定し連結財務諸表において計上した「のれん」等の一括償却により、特別損失(△)約19億円を計上することを見込んでおります。

【ご参考】2022年3月期(グループ内銀行)業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

経常利益	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
前回発表予想(A)	30,000百万円	7,800百万円	4,800百万円
今回修正予想(B)	6,500百万円	△8,200百万円	1,400百万円
増減額(B-A)	△23,500百万円	△16,000百万円	△3,400百万円
増減率	△78.3%	—	△70.8%

当期純利益	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
前回発表予想(A)	22,500百万円	6,500百万円	3,500百万円
今回修正予想(B)	3,000百万円	△6,800百万円	100百万円
増減額(B-A)	△19,500百万円	△13,300百万円	△3,400百万円
増減率	△86.7%	—	△97.1%

以上